

令和元年10月15日

国道275号浜頓別交差点の交通事故対策！

～環状交差点（ラウンドアバウト）による整備～

稚内開発建設部では、枝幸郡浜頓別町にある国道275号と道道豊富浜頓別線、町道天北大通線が交わる交差点の交通事故対策について関係機関と協議を進めてきました。

この度、その協議が整ったことから、当該交差点の交通事故対策として環状交差点（ラウンドアバウト）による整備を行うこととなりましたのでお知らせします。

このことにより、令和元年5月1日開業以来、賑わいをみせている道の駅「北オホーツクはまとんべつ」を利用する車両の安全確保・駐車場の出入り口の混雑等による、当該交差点での車両滞留の解消を図ることで、更なる利便性の向上が期待されます。

【当該交差点の課題】

交差点への進入や通過速度が速く、交差点での追突事故等が発生していることから、「事故危険区間」に選定されています。

また、道の駅開業以来、通行する車両が増加しており、交差点通過時の急ブレーキや、駐車場の出入り口の混雑等による、交差点での車両滞留が確認されています。

【環状交差点（ラウンドアバウト）導入により想定される効果】

- ・ 交差点の流入速度が低下することによる重大事故の抑制
- ・ 信号機がないので信号待ち時間がなくなり、車両の滞留が解消
- ・ 災害等による停電時でも交差点機能を保持

稚内開発建設部では、交通事故データや地域の方々からの意見を基に選定された「事故危険区間」について、集中的・重点的に交通事故の撲滅に取り組む「事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）」を推進しています。

事故ゼロプラン HP : https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_iji/ud49g7000008w0s.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部
道路計画課 課長 上村 達也（0162-33-1146）
浜頓別道路事務所 所長 川村 克己（01634-2-2173）

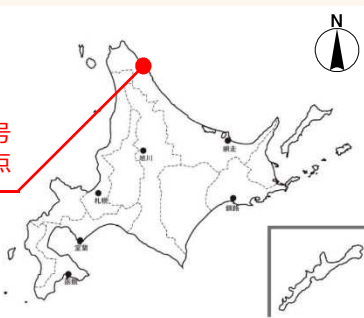
ウェブサイト <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/> 公式ツイッターTwitter アカウント @mlit_hkd_wk



国道275号浜頓別交差点の交通事故対策 ～環状交差点（ラウンドアバウト）による整備～

位置図

国道275号
浜頓別交差点

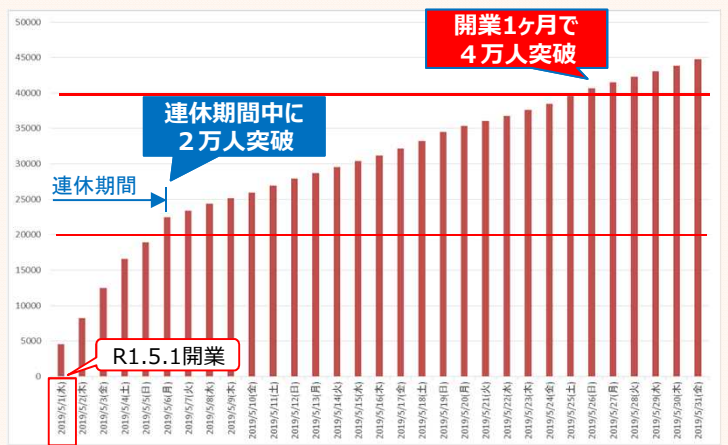


道の駅「北オホーツクはまとんべつ」のオープンにより、
立ち寄り客が増加し、当該交差点の交通量も増加

道の駅「北オホーツクはまとんべつ」
(2019年5月1日オープン)



浜頓別交差点



(出典: 浜頓別町)

道の駅開業後の賑わいを見せる中、当該交差点では、これまで見られなかった**新たな交通課題が発生**



◆ 道の駅に向かう車両の右折待ち混雑 (写真①)



◆ 信号待ち車両で道の駅駐車場への出入りが阻害。交差点内で車両の滞留が発生 (写真②)



国道275号浜頓別交差点の交通事故対策 ～環状交差点（ラウンドアバウト）による整備～

交通事故対策後イメージ

至 豊富町・クッチャ口湖



至 稚内市・枝幸町

【交通事故対策後に想定される効果】

- 環道となるため、**交差点の進入速度が低下**することにより、**重大事故を抑制**
 - 信号待ち時間がなくなり**車両滞留が解消**し、道の駅駐車場への**出入りがスムーズ**
- 【その他の効果】
- 信号機がないため**災害等による停電時でも交差点機能を保持**

※イメージ図です。

浜頓別町役場

至 音威子府村

環状交差点（ラウンドアバウト）の整備により、新たな交通課題も改善し、道の駅への立ち寄りが、**もっと「安全」「快適(スムーズ)」**になります！！

ラウンドアバウト(Roundabout)とは

円形の平面交差点で、環道において車両が時計回りに通行し、かつ進入する車両によりその通行を妨げられない交通が確保できる交差点です。

期待できる効果

安全性向上

- 曲線部の連続により車両速度を抑制
- 左折のみなので、安全確認が単純になり、見落としが発生しづらい
- 徐行規制のため、万一の際も重大事故につながりにくい

利便性向上

- 信号機がないので、安全確認後、随時交差点に進入可能なため、赤信号による待ち時間がなくスムーズ
- どの方向から来ても、左折のみで道の駅等の施設にアクセス可能

景観性耐災害性向上

- 地域のシンボルとして景観形成・観光振興に寄与
- 信号機の設置が不要なため、災害等による停電時でも混乱無く交通処理が可能

